

巻末附表1 飯田市WHアンケートにおける自由回答

1. WHに対する要望等について(Q21)

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q21WHに対する要望等について
実施時期 に関する 要望	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	5月、11月のWH募集以外の時期で、桃や梨などにも参加したいです。インターネットに、この月にはこういう作業をやるといった例を載せていただきたいです。HPを介すると市役所の方にもTELLやすくなります。
	関東	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	春と秋の農繁期(年2回の定期WH)でのWH案内の他にも援農できる作業はあるはず。情報提供(HP上で良い)の拡大を図って欲しい。四季に渡るWHができれば種々の作業が体験でき、満足度も向上すると考える。
	関東	20歳代	男	農業・農作業に対する関心	日帰り型WHの導入(民宿をあっせん)。作業別に区分けし、インターネットで予約できるようにし、時間の空いた土日などにも気軽に参加できるようにしてはいいかなと思う。
	近畿	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	通年に渡ってボランティアのニーズがあるのであれば、半年ごと程度に「何月のいつ頃、〇〇で忙しい」といった目安を教えてもらえると良い。現地の状況がわかれば「この時期なら行ける」と思えるような気がします。
	東海	40歳代	男	都会生活のリフレッシュ	リピーターは年間を通じた農業作業カリキュラムの提示に対して、選択する方法も検討してほしい。
	北陸	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	春の企画はGW期間中ですが、公共交通機関等を利用して参加の場合は、手配等困難な場合もあるので、時期を多少ずらしてほしい。
	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	年2回ではなく、例えば6月や7月にも実施して欲しい。
	関東	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	会社を休まずに参加できる日程を組んで欲しい。初めて飯田に行く人には、観光の時間も欲しい。
	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	土日や祝日にあわせた開催が多いようですが、平日にもあれば行きやすいかなと思います。
実施期間 に関する 要望	九州・ 沖縄	60歳代 以上	女	農業・農作業に対する関心	雨天の場合、実質働ける期間が短くなる。せめて一週間くらいのWHにしたらどうでしょう。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	3泊4日→6泊7日程度の期間にできないでしょうか。もちろん受け入れていただく農家が希望するんですが。
	関東	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	WH募集期間の制約のため利用しにくい。もう少し短期間のお手伝い感覚で採用することを希望。
	近畿	30歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	日程の選択幅を広げて欲しい。3泊4日を日程指定されるのは会社員として難しい。1泊2日や2泊3日などの短期型なら、年に数回通えると思う。
	東海	40歳代	男	-	1泊、2泊のコースがあれば、参加者が多くなる。私も行きたいけど、忙しくてなかなか行けないです。
交通費に に関する 要望	関東	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	農業支援の目的で年間を通じて参加したいと思いますが、東京からは交通費が負担になります。いくらでも補助があればより気軽に参加できると考えます。
	近畿	30歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	交通費援助をご検討ください。
	関東	60歳代 以上	女	農業・農作業に対する関心	交通費を負担していただけるよう、お願いいたします。
	関東	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	最近、往復の交通費が負担で、参加していません。ご検討願えればありがたいです。基礎的費用(食事・宿泊等)は現状でも負担せず済んでいます。
	関東	30歳代	女	都会生活のリフレッシュ	同地域から同時期に参加する人が多い時には、都内からマイクロバスを出して欲しい。車で行くのは運転が疲れるし、高速代も高いから。
交通の便 に関する 要望	近畿	60歳代 以上	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	高速バスで上飯田に着後、集合場所までの交通の便が悪い。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	集合時間にちょうど良い電車がありません。車での参加者はどうにでも時間調整できますが、電車組は「きつい」です。
農家の負担軽減、 参加者の 気兼ねに に関する 要望	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	他の施設へ宿泊して、昼食、10時、15時のお茶だけ農家でお世話になることはできないか？農繁期は受け入れ農家の女性が大変です。仕事をしながら5回の食事の支度は大変だと思います。農家の負担が軽減されれば、参加者も気を遣わずに仕事に専念できる。
	東海	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	無料または安い価格で宿泊施設に泊まり、そこから農家へ通うという選択もあるといいと思う。農家の方は、自分たちがボランティアをしているという意識をお持ちでしたが、せめて食住分くらいは働かせて欲しいと思いました。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	農家への民泊は、交流もあり、楽しくもありましたが、やはり心苦しいです。公民館のようなところの方が、泊まる側としては気楽です。
	関東	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	受入農家の負担が大きいうちに感じた。もう少しラフにしても良いように思う。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	食事の支度が負担になるという話を聞き、「わざわざ大変なのに受け入れてもらっている」、「迷惑なのでは」という気持ちになりました。2～3戸の農家で共同で食事をするなど、何か負担を軽くする方法があればいいと思います。
	関東	60歳代 以上	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	民泊無料を有料にした方が気楽に参加できると思う。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	受入農家の意見を反映し、農家、事務局とも無理のない継続的な運営を心がけて欲しい。GWや秋の連休は農家も家族と時間を過ごしたいのではないかなと思うので、うまくローテーションできればと思います。
	近畿	30歳代	男	-	どちらかが負担になる関係ではなく、お互いにハッピーな関係を作りたい(今のところは、そうなっていると思います)。
事務手続き、WHの 仕組みに に関する 要望	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	インターネット上で参加受付が可能になったら便利だと思う。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	応募をした後、できれば早めに参加可否の返事が欲しい。
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	早い段階(時期)で参加申込書を送付しても、受入の直前2～3週前にならないと受入決定通知が来ないので、予定を立てにくい。もう少し早めに返事をいただけたらありがたい。
	関東	20歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	WH前に農家の方とのやりとりができれば良かったと思う。何の事前連絡もなく不安だった。
	東海	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	WH終了日にアンケートなど調査した方がよいと思います。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	受け入れ農家の家族構成を知らせて欲しいです。

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q21WHに対する要望等について
事務手続き、WHの仕組みに関する要望(続き)	関東	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	農家の家族構成、作業内容の詳細が事前に分かった方がよい。
	関東	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	各農家の具体的な農作業の見学(研修)会のあとに、各自の希望を加味して、各農家へ配属した方がよいと思う。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	WH登録申込書の応募動機が、受入農家に伝達されていなかったもので、きちんと伝えてほしい。
	東北	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	潜在中に一度様子を見に来て欲しい。
	東海	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	農作業の中でも、せん定や摘果はかなり難しい作業で、ほとんど協力できませんでした。私のような素人でも参加できるように、あらかじめ作業内容を予習していけるような配慮があれば良かったかも知れません。
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	飯田市のWHの受け入れ農家がたくさんあるということは存じています。本来なら、いろいろな農家へお手伝いに伺うべきと思いますが、1戸の農家が担っている作業は多岐に渡っているため、数回参加しただけでは、なかなか戦力になっていないのでは？と感じています。参加者が同じ農家で受入を希望した場合は、できるだけ希望に沿うよう調整していただきたいと思います。同じ農家で何度もお手伝いすることで、より深く農業を理解することに繋がると考えます。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	参加申込書に参加者の参加目的を書かせる欄を作った方がよいと思う。同じ農家に全く目的意識の違う人が配属されると、ちょっとやりにくいような気がする。
交流のあり方に関する要望	関東	40歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	交流の時間を増やしてほしい。
	関東	30歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	いろんな農家を経験したいが、ある農家と付き合いが始まると、他の農家を指名するのに気が引ける。また、リピーターの多い農家には入ることは難しそう。結果、なかなか広く交流ができない。
	関東	60歳代以上	女	農業・農作業に対する関心	WHでは、いろいろな農作業を通じて交流をしたい。民泊は気を遣わないで、普段の生活にとけ込みたい。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	交流に関しては移住者の先輩の話だけでなく、実際の生活ぶりが見学できる時間があればもっと実感できるといった。
	関東	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	交流については、時間的に少なすぎると感じている。交流とは何か、何を伝えたいのか、何を知って欲しいのか、何が問題なのか、WHに参加した意志はあるが実行されないのは、等々について交流しあう時間・場所があればと思います。
	東北	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	食事にあまり気を遣って欲しくない。
	東海	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	お客様扱いでなく、家族として受け入れてほしい。
交流会に関する要望	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	交流会が何か1つのテーマを持って話しをするとか、皆で一緒に農作業等のビデオを見たりとかも良いと思います。
	関東	30歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	交流会では、もっと皆と知り合いになれるような工夫があると良いと思います。多くの人と知り合いたいので。
	関東	50歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	WH参加者同士の交流はそんなに魅力あるものではなかったです。もう少し参加者に興味のあるテーマを企画して欲しいです。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	交流会だけでは魅力を感じることができませんでした。席の配置や進行にももう少し工夫をしてもらって、参加者同士や他の農家の人たちと気軽に話せる雰囲気を作ってもらえたら、また参加したいと思います。残念ながら、今までの交流会は費用に見合う価値は感じられませんでした。
	近畿	40歳代	男	都会生活のリフレッシュ	最終日前の交流会は別にいらないのでは？あくまでそれぞれの受入農家での交流を重視した方がよいのでは。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	参加者の交流会は、あまり必要性を感じません。受け入れ側の人たちに負担をかけているように思います。
	中国	20歳代	男	農業・農作業に対する関心	交流会は特に必要と思わない。(参加側の意見として)。受入側としては、おそらく参加者のことをより知りたいのだと思うが。
	近畿	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	WH発足後2年目くらいの頃は、交流会にかなり意気込みが感じられたが、その数回あとの時は、マンネリ化した印象を受けた。
	近畿	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	他のWH参加者には興味がないので、交流会への参加が選択制になったのは良いことです。
	-	-	-	農業・農作業に対する関心	交流には興味がない。交流会はやめても良いのでは。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	交流会には一考の余地があると思います。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	交流会がつまらなかった。定住を本当に望んでいるのかと疑問に思った。
	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	交流会の際、出していたいただいた食事ですが、添加物や農薬の有無が気になり、手を付けられませんでした。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	交流会の費用を安くしてほしい。
	甲信	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	交流会の費用と食事の内容がアンバランスと思われる。他で夕食を取った方がよいのでは？
WHのPRに関する要望	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	飯田市のWHのような制度への参加を希望している人は、たくさんいると思います。自分は飯田市のHPで知りましたが、HPだけでなく、もっといろいろな手段、媒体を活用してPRして良いのではと思います。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	飯田WH通信のようなものを、郵送やHPに載せてもらえるとうれしいです。
	甲信	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	各受入農家で記入する参加者の体験日記を、例えばWHのHPなどに載せれば、具体的だし、良いPRになると思います。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	春と秋のイベント時の結果を男女別、年齢別などで紹介いただければ、次に別の作業をしたい人にも、選択の幅が出ると思う。
	東海	40歳代	男	-	県や市のHPの連携が悪いと思うので改善してほしい。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	とても良い制度だと思うので、マスメディア等を使って、広報を充実し、都市部の人にも記事として紹介してみてもどうですか。
	近畿	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	情報はたくさん欲しい。農家には満足しています。
観光に対する要望	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	1日市内見学などがあると、もっと良かったと思います。
	近畿	30歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	飯田市を知るためにも、1日くらい観光があっても良いと思います。

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q21WHに対する要望等について
観光に対する要望 (続き)	近畿	40歳代	男	都会生活のリフレッシュ	飯田の名所、観光地を訪ねるといっても1つの手かも知れない。作業の合間を縫ってということになるが、是非一考を。
	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	WHの開会式の際、農作業の手伝いは「観光や遊び気分で行わないで下さい」とおっしゃっています。でも、その場で観光のパンフレットをいただきますよね。私は毎回農作業の手伝いのみをして帰ります。もし、飯田の良いところや簡単な観光案内をしていただけたらとより飯田のことが分かり、「楽しめるところだ」とか「また、来たいなあ」と思う方が増えるのではないのでしょうか。
子連れ (障害者) 参加に対する要望	関東	30歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	今年は子供ができたので、WHに参加できそうにありません。小さな子供がいても参加できるようにになればよいと思うのですが。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	農作業優先で家族の同行(特に子供)は認めていなかったと記憶している。30歳代後半～40歳代半ば頃の父親単独での参加は困難。子供にも飯田の良さを体験させたい。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	家族での農作業体験参加を受け入れてほしい。
	関東	50歳代	女	都会生活のリフレッシュ	この事業に障害者の方が参加できるようにになれば、もっと良いかと思う。
その他	近畿	50歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	農作業がしたいときと、単に農家の人たちとふれ合いたいときがあります。どちらも経験したいです。
	東海	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	未婚の人たちのためのお見合いイベントようになって欲しくない。また、それを目的として参加していると思われたくない。
	近畿	30歳代	男	-	生産現場だけでなく、販売、流通現場も見たい。例えば、農協内の仕分けなど。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	もう少し多岐に渡る農作業を体験できると良いと思います。
	関東	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	もっと幅広く飯田市のこと(文化など)、農業、農作業のことが知りたいと思います。これまでお世話になった農家の方に配慮しながら、もう少し広い範囲で農業実習をしてみたい。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	将来的に農業を目指そうとしている人と、ただの手伝いをしたいという人を初めから分けた方が良く思う。農業を「体験」したいと思っているのに、お客様扱いされているような感じが嫌だ。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	個々の受入農家の受け入れ姿勢に、温度差を感じる。また、希望した作業が全くできなかったのも、改善してもらいたい。また、お客様扱いしませんというのはやめて欲しい。交通費をかけ、ボランティアとして働く意味をもう一度しっかり担当者で考えてもらいたい。

2. 受入農家に対するメッセージについて(Q22(1))

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q22(1)受入農家に対するメッセージ
感謝の気持ち	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	見ず知らずの私たちを快く受け入れてくれる農家の皆さんの心の深さをありがたく思っています。
	近畿	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	お客様扱いせず、労力を提供するのが目的とされていますが、全く見ず知らずの私たちを快く迎えて、親切にいただいたことをとてもうれしく思い、感謝の気持ちで一杯です。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	受入農家の方々には、気を遣っていただき、ありがとうございました。人の情に触れ、心温まる思いをしました。感謝しています。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	いつも温かく持たせて頂き、ありがとうございます。農作業もいろいろな事を教えて下さって感謝しています。今後ともよろしくお願いします。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	大した作業もしていないのに食事などの身の回りのことを心を込めて対応していただけるのには、とてもありがたく感じました。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	温かく迎えていただき感謝しています。自然の中で良い経験ができました。スーパーの店頭で市田柿を見つけると飯田を思い出します。
	関東	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	朝昼晩の食事、大変気を遣っていただきありがとうございます。3度の食事の準備は大変なことだと思っています。
	近畿	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	当時結婚前の主人と2人で体験させていただきました。つたないお手伝いしかできませんでしたが、とても良い時間と経験をさせていただきました。今でも良く思い出します。ありがとうございました。
	近畿	60歳代以上	女	農業・農作業に対する関心	Mさん方に、5～7回くらい行かせていただきました。ご家族の方がとても親身になってくださり、いろいろ話ができました。親戚の家に行ったようでした。ふるさとができたような気持ちです。感謝しています。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	S様、就農について真剣に考えていただき、ありがとうございました。休暇の折は、福井の妻の実家で農作業をするので、なかなか飯田へは伺えませんが、機会があれば是非参加したいと思いますので、その時はよろしくお願いします。
	関東	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	大変温かい対応をしていただき、感謝しています。農業を「見学」に来ただけなのに、こんなにさせていただいて良いものかと、恐縮しました。
	東海	30歳代	男	-	約5年程、春と秋に受け入れてもらっており、大変ありがたく思っています。私の中では、かなり大きな割合を占めている交流です。今後も変わらぬおつきあい、よろしくお願いします。
	関東	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	農家の人々の人柄の良さに惹かれました。ありがとうございました。
	甲信	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	過去3回参加しましたが、3戸とも全て温かく迎えていただき大変感謝しています。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	農村の生活のすばらしさがよく分かりました。ありがとうございました。
	関東	20歳代	男	農業・農作業に対する関心	本当に最高の体験でした！一生忘れません！温かい家族に囲まれ、たくさんの花に囲まれ、私はおそらく世界で1番幸せでした。是非またおじゃましたいです。ありがとうございました！
	関東	20歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	都会でのせかせかした生活を忘れさせてくださる温かな人柄に感謝しています。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	朝から晩までとても忙しい時期に本当に良くしてくださり、感謝しています。ご家族全員が健康で毎日過ごされておりますことを祈っています。また機会があれば、是非行きたいです。

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q22(1)受入農家に対するメッセージ
肯定的な 感想	関東	50歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	おもてなしの心遣いがあった受け入れ農家の対応は良かったです。
	関東	20歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	久しぶりに温かい家庭を見て心が和みました。私はこれから8年は仕事に生きますが、家族との生活は何にも勝るパワーとなることを知りました。いつか同じような家庭を持ちたいとあこがれています。
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	これといったいい仕事もできないのに、寝る場所や手作りのおいしくてたくさんのお食事、お風呂など用意いただきまして、本当にありがたかったです。本当の農業は自然(天候や害虫)との戦いであり、販売ルートの確保であり、大変な使う作業の連続とお察しします。私は春の5月の3日間、太陽の下で健康的に緑に向かって無邪気に時を過ごす場をくださったことをありがたく思っています。作業とは関係ありませんが、どのお宅も私たちのような都市郊外の住宅地にある家よりもご立派で、かつ長年生活されている風格があり、うらやましく思いました。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	初めて参加の時は不安がありましたが、家族の一員のように温かく、自然体で受け入れてくれたこと、大変うれしかったです。
	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	1さんご一家でお世話になりました。今もふと思い出すことがあり、とても懐かしいです。全く申し分なくすてきな時間を過ごせました。
	関東	40歳代	男	都会生活のリフレッシュ	家族のように、温かくしていただいたので、とても懐かしい思い出のようになっていいます。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	私がお世話になった農家さんは、Mさんの家でした。Mさんは女性としての立場を活かしながら、立派ですてきな考え方をもち、前向きな農業をしていて、女性として、目標としたい方でした。
	近畿	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	受入農家の方がとても良い方で、どちらも気を遣うことなく、リラックスした雰囲気の中で生活が送れました。今では直接農家の方と連絡を取り、時間があれば作業のお手伝いをさせていただいています。
	東海	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	T家、O家ともインターネットや情報社会の先端を行っていると感じました。名古屋へお越しの際は是非お立ち寄りください。
	東海	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	ご飯おいしかったです。地酒のどぶろくは、結構きつかったです。お酒に適した果樹が収穫できないせいか、地ワインはどうやら無いようですね。きちんと貢献できた作業は、肥料散布ともや拾いだけだったようです。どうも失礼しました。
	関東	60歳代以上	女	農業・農作業に対する関心	都市と農村の生活の違いから、WHへ参加してみても感じること、普段の暮らしの中でお世話になるので、信頼感とコミュニケーションをぶつけたいということです。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	もっと若ければ、入り婿ならいい、かつ新種のうまいリンゴを作りたいぞ！家族総出で働けるって、最高だね。
	東海	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	WHに参加した人に対して、お客様扱いしないところが大変良いと思います。農業の厳しさ、失敗談を多く語って欲しいと思います。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	お客様扱いがないのが良いので、私は今のままでよいと思います。
	関東	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	毎年、温かく迎えてくださるので、早6年も通ってしまいました。飯田の土を踏むこと、農家の方に出会えること、柿の収穫に携われることが、1年のうちで1番の楽しみになっています。この日を楽しみに働いているといっても良いくらいです。これからも長くおつきあいいただけますよう、よろしくお願ひいたします。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	飯田市のWHには2回参加しましたが、良い思い出となっています。受入農家の家族の方には、本当に良くしていただいたと思います。ギブアンドテイク以上に大事にもらえ、逆に恐縮するほどだった。適度な距離感は難しい事だと思うが、参加する側としては居心地良かったです。
	東海	20歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	皆さん良い方ばかりで、飯田に親戚ができたような気がします。
	関東	60歳代以上	女	農業・農作業に対する関心	参加できたのは春と秋の2回だけでしたが、楽しかった。もう少し若いときにWHを知っていたら良かったのと思います。
	関東	40歳代	男	都会生活のリフレッシュ	知らない他人を家に寝泊りさせることは、気も遣いますし、苦労があらうかと思えます。途中で帰ってしまうような勝手な人もいたと聞きます。飯田の方は、皆さん心が広く、すぐ打ち解けられたので、安心して過ごせました。
	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	体に気をつけて、おいしい作物を作ってください。飯田の干し柿が東京で売っていた際にはうれしかったです。
	近畿	20歳代	女	都会生活のリフレッシュ	家族のように気さくに受け入れていただいて、とてもうれしいです。これからも飯田のこと、農業のこと、いろいろ教えて下さい。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	農業未経験者ですが、一生懸命やらせていただきました。多少でもお役に立ったでしょうか。農家の仕事の大変さがよくわかりました。他人の家に泊めていただける機会がないので、貴重な体験ができ、人と関わり、楽しく過ごさせてもらいました。新しい親戚ができたようです。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	飯田での体験はとても貴重でした。水田の風景の美しさも忘れられないものでした。農作業の合間に畑で参加者(3名)と農家のご夫婦とで遠くの山を見ながらお茶のみをした楽しさは忘れられません。
	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	1さんご一家でお世話になりました。今もふと思い出すことがあり、とても懐かしいです。全く申し分なくすてきな時間を過ごせました。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	他人を受け入れることはしんどいことと思いますが、とても評価されるべき行為だと思います。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	おいしい野菜をいただき、楽しく過ごせました。今の農業は科学的なんだと思いました。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	今まで、2カ所の農家さんに滞在させてもらいましたが、どちらも大変心地よく過ごすことができました。飯田の農家さんは、受け入れ、交流が大変上手だと思います。また、何度でも行きたいくらいです。
	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	都会から飯田へ行って、まず最初に思うのは、「空気がきれい」だということです。その次には「人が優しい」ということです。飯田へ行くたび、癒されています。

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q22(1)受入農家に対するメッセージ
再参加の 希望	近畿	50歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	お父さん、お母さんお元気ですか。今年も行きたかったけど、上記の理由で行けず、すみません。透き通ったりんご畑の中でのりんごの花の香り、お母さんが作ってくれたご飯、みんなうまかった。機会があればまた遊びに行かせてください。ありがとうございます。
	東海	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	M様、お世話になりました。人事異動でしばらくは見通しが立ちませんが、また伺いたいと思っています。また、よろしくお願ひいたします。
	東海	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	本当に感謝している。大学生の時、2度ほどお世話になり、また伺いたいが、社会人となり忙しくなって、なかなかその機会が得られず残念だが、電話などで連絡をしている。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	いつも家族同様に扱っていただき、ありがとうございます。最近ようやく自分も「戦力」になってきたなと思うようになりました。できれば年間を通じて、毎日作物とふれ合って、責任と自信を深めたいです。
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	過去に参加した2回とも、期待以上に温かく受入していただいたことに感謝しています。飯田の穏やかな時の流れが、都会で疲れた私の心を癒してくれています。今後も、できるだけ多く参加したいです。その節はよろしくご指導下さい。
	関東	20歳代	男	農業・農作業に対する関心	その折は大変お世話になりました。最近、公私ともに忙しく、参加していませんが、また機会がありましたらよろしくお願ひいたします。
	東北	20歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	T様、その節は大変お世話になり、ありがとうございます。あの時の体験がとても楽しく、今でも時々思い出しては懐かしい気分になっています。機会を見つけて、またきつと伺います。それまで、お体にお気をつけて、お過ごしください。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	大変有意義な時間を過ごさせていただきました。また、機会があれば参加させていただきたいと思ひます。
	関東	30歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	今年のGWは行けませんが、また必ずお伺ひします。WHの受け入れは、負担も大きいと思いますが、とても素晴らしい取組だと思ひますので、頑張ってください。
	関東	60歳代以上	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	計4回ほどWHに参加しましたが、現在は会社勤めに入ったためWHを休ませていただいています。また、機会をみて再び参加するつもりです。体力は十分です。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	転職後、飯田から遠ざかってしまっていますが、次回訪問する機会にはこれまで通り接してください。
WHの継続希望	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	WHに毎回参加したいと思っているが、仕事が変わり休みが取れない状況にある。定年(60歳)になったら、また行きたいと思っている。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	本業の向上及びWH受け入れの継続を希望します。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	未経験の私たちですが、本当に役に立っているのでしょうか？少し心配ですが、一生懸命作業させていただきました。今後も継続して受入よろしくお願ひいたします。
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	このような社会情勢の中、農業を続けていくのは極めて難しいと思ひます。しかし、このような社会だからこそとても価値のあることです。それを次世代に健全な形で継続していくことを共に考え、実行していきましょう。応援しています。
	関東	60歳代以上	男	-	なかなか忙しくて参加できませんが、WHは今後も継続してください。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	農業は大変重要な職業です。日本の農業生産を増やせるよう、頑張ってください。リンゴも重要な果物なので、続けていって欲しい。
農業のあり方について	九州・沖縄	60歳代以上	女	農業・農作業に対する関心	参加する人が皆、常識があれば良いのですが、そうでない人を受け入れた時の苦労は大変かと思われます。でも、WHという企画はすばらしいと思ひますので、できる限り続けて欲しいです。
	関東	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	農業は自然に左右されたいへんな職業です。でも人間が生きていくための大切な職業ですから、いつまでも元気で続けていって欲しいです。
定住の希望	関東	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	大変苦勞の多い仕事「農業」は、全ての人が豊かに生きていくための基本です。もっとも尊敬できる仕事です。自然豊かな環境に恵まれた飯田市の農家の皆さん、これからも農業発展のために頑張ってください。
	関東	20歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	平成15年に2回、Mさん一家にお世話になったSと申します。自分は、自然と身近になれる仕事をしたかったので、1次産業(農業・林業)を体験し、林業に就きたいと思ひていましたが、今の仕事で、主任となってしまう、仕事を変えるどころの話ではなくなってしまいました。ですが、自分に与えられている仕事をこなし、本当に自分が何をしたいのかを見極めることができれば、自然の近くで暮らしたいと思ひています。
意見・感想	関東	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	果樹園、農作物のオーナー募集をしてはいかがでしょうか。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	無理をして良いところを見せようと思わず、普段通りの作業、生活の中に招き入れることはできないでしょうか。難しいかも知れませんが、「農家というのはこういうものだ」というようなものをお見せいただくと、とてもうれしいです。
	東海	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	働かせるのはかわいそうだと思うくらいいるようですが、働いてみたくて参加している人がいることを知っておいて下さい。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	いろいろとお世話いただき、感謝しています。ただ、夕食後、農作業でお疲れなのかすぐ就寝されてしまい、いろいろとお話を聞きたいと思ひていたため、その点で少し残念でした。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	受け入れ農家の方へは食事などについてとても気を遣ってしまいます。他の施設で朝、晩を過ごして、昼だけ受け入れ農家でお世話になるような施設があると良いと思ひますが、受け入れ農家が忙しいときは、主婦に負担が大きすぎると思ひます(他に何か妙案はないでしょうか)。
WHへの不満	近畿	40歳代	男	都会生活のリフレッシュ	WH後、その時その年のりんごの収穫物をいただいた以外、こちらから何度か郵便によるアプローチするも、一切音沙汰がない。寂しいです。
	近畿	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	ご馳走や豪華な食事ではなくてもかまわないので、農家手作りの料理が食べたかった。WHの参加者が持ち込む料理は断ってください。毎日、参加者が作る豪華でたくさんの食べきれない料理がテーブル一杯に並べられていた。大きな買い物袋に入れて参加者が東京から持ってきていた。見返り目当ての作戦のようにも映った。
	近畿	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	ボランティアとして参加するので、お客様扱いされたいとは思ひません。しかし、いかにも「タダ(無料)の労働力だから」といった感じで、使えるうちに使おうといわんばかりに、あれもこれも雑用をさせられると、気持ちが冷めてしまいます。生活面でもお忙しいのはわかりますが、農作業に的を絞って集中的に作業させて欲しいです。
	関東	60歳代以上	女	農業・農作業に対する関心	折々の野菜作りをみたり、手伝ったり、指導してほしかったのに、草むしりと石掘りで何の喜びもなかった。家の庭でしていることと同じだった。しかも膝を痛めた。

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q22(1)受入農家に対するメッセージ
WHへの 不満(続き)	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	食事内容をもう少し考えて欲しい。2軒ともかなり質素で、飯田の農家の食事はこんなものかと思った。農家の主婦は忙しすぎて食事の支度に負担を感じていると思う。
	関東	60歳代 以上	女	農業・農作業に対する関心	日常忙しいとは思いますが、お風呂など気持ちよく入れるようにしてもらいたい。また、食事についても少なすぎた。
	近畿	50歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	受入農家のインフラが整っていないのに受け入れられていたのに、困ったことがありました。市役所で各農家のチェックをしてほしい。泊まって寝られなかった。人間の住む環境ではなかった。
農家子弟 への不満	関東	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	受入農家の子息たちの多くが都会に働きに出ている様子が、夕方または週末に帰宅したときに挨拶を交わしても、家業である農作業についてはあまり関心を示さない人が多い。WH制度についても、あまり話題にしないので、将来に不安を感じる。次世代への継承は順調にできるのだろうか。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	農家の子弟の農作業への取組があまりに低すぎる。私達をあたかも暇つぶしに來ているかのような見方は絶対にやめて欲しい。子供はもっと農作業を手伝うべきです。
	関東	60歳代 以上	男	-	WHが本当に農家の自立に役立つなら、もっと力を入れて参加したい。しかし、どうも甘えに繋がるのではないかと感じる場合があります。子供たちはサラリーマンになって、休日でも手伝わぬ中で、私たちが手伝ってよいのかと感じます。

3. 市役所担当者に対するメッセージについて (Q22(2))

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q22(2)市役所担当者に対するメッセージ
感謝の気持ち	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	なかなか時間がとれずに参加できませんが、その都度お手紙をいただき、ありがたく思っています。
	関東	30歳代	男	都会生活のリフレッシュ	お疲れ様です。受入農家の方と同様に温かい対応をありがとうございます。
	関東	20歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	自分みたいに都会暮らしでストレスが溜まっている人間にとって、こういう企画は本当にありがたいです。本当に今年も参加したいと思っているのですが、仕事が忙しく参加できません。しかし、仕事が大変なときでも、飯田市とMさんの家で過ごしたことを思い出すと、「頑張らねば」と思えます。ありがとうございます。
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	とても温かく受け入れていただき、大変感謝しております。また、このような縁を持つことができたこともありがたく思っています。
	関東	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	りんご収穫のWHに参加したとき、本当に温かくしていただき、ありがとうございます。私は今、仕事を頑張っています。
	東海	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	ありがとうございます。参加した期間中はできるだけ働こうと思います。
	近畿	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	毎年、WHの季節にご連絡をいただき、ありがとうございます。「また参加しようかな」という気持ちになります。
	近畿	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	飯田WHは大変良い機会です。将来的な参考にもなりました。温かみのある対応ありがとうございます。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	いろいろとコーディネートしていただき、ありがとうございます。今後とも農業の裾野を広げていく絶好の制度だと思いますので、ますますのご発展を期待しております。
	関東	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	「交流」が目的のことで、気軽に参加することができました。どうもありがとうございます。
	東北	20歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	WHのお世話、本当にありがとうございます。細やかな心配りのおかげで、とても楽しく充実した体験ができました。また、お世話になることもあるかと思いますが、そのときはよろしく願います。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	飯田市役所の方々には皆さん親切で、とても気持ちよくWHすることができました。ありがとうございます。
	近畿	50歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	毎回ご迷惑ばかりおかけしてすみませんでした。担当者の方には毎回農家まで連れて行っていただきましたが、ご親切に感謝です。同時に女性のたくましさ、飯田の女性の強さに驚き、感動しました。いろいろ大変なこともあろうかと思いますが、元気に頑張ってください。飯田の明日はあなた方若い人にかかっていますよ。
	関東	20歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	良い機会を与えていただき、感謝しています。ありがとうございます。
	東海	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	大変良い農家を紹介してくださったこと、このような機会を与えてくださったことに、とても感謝しています。
	関東	60歳代 以上	女	農業・農作業に対する関心	希望を申込に書き込んだら、よく聞いていただき感謝しています。
	東海	20歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	いつも丁寧に対応してくださり、感謝しています。
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	とても温かく受け入れていただき、大変感謝しております。また、このような縁を持つことができたこともありがたく思っています。
	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	職員の方々にもご配慮いただき、とても感謝しております。また、封筒一つとっても資源を大事にされているとすばらしく思います。長野県はあこがれの地です。田中知事にも共感しているところです。確か平成14年か15年に、市役所の担当者の方が環境問題や自然食に詳しく、「レインボープラン」、「肉食の害」についてよくご存じの方がいらしたのので感激しました。私は自然食志向ですので、国産のものをを選び、投資しております。
肯定的な感想	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	WHを企画してくださり、感謝しています。都会ではできない体験をたくさんさせていただきました。また、多くの人々と知り合うことで、自分は大きく成長したと常々思っています。
	関東	20歳代	男	農業・農作業に対する関心	申込からすぐに手配していただいただけでなく、あのような素晴らしい農家を選んでいただき、本当に感謝しています。それに加えて保険まで…。感謝は尽きません。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	2回目の参加の時、バスで行ったのですが、渋滞に巻き込まれたため、時間にだいぶ遅れて、途中まで迎えに来て頂きました。ずいぶんご迷惑をおかけしたにも関わらず、車中も気遣っていただいて、すごく感激しました。その節はお世話になりました。
	東海	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	単独で2回WHに参加しました。農について学んでいる現在、種々の体験は大変役立っています。

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q22(2)市役所担当者に対するメッセージ
肯定的な 感想(続き)	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	市役所の担当者の方が受入農家へ巡回することは良いと思う。お客様でもなく、使用人でもない。農家と我々、お互いの立場を再認識する上で必要ですね。
	関東	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	大変心遣いをしていたいです。昨年から妻の病気のため、お手伝いに行けない旨、連絡したところ、丁寧なお手紙を頂き感激しました。
	関東	40歳代	男	-	大変なご苦労があると思います。参加する側の意識が多種多様で、難しいのではと感じます。
	北陸	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	良い企画であり、非常に親切な対応をされていると思います。
	関東	60歳代 以上	女	農業・農作業に対する関心	15年度の書類に比べ、16年度は改善されており、努力が見えました。皆様が健康的なので、充実した気持ちで過ごさせてください。
	関東	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	定期的に書類を発送して下さるのは助かります(うっかり忘れてしまうことがあるので)。
	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	飯田は本当にすばらしいところ。これからも飯田らしさを守っていきましょう。
	東海	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	参加者の目的は様々だけど、作業する中でコミュニケーションを取るには絶対良い。この制度は、なかなかできるものではありません。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	一生懸命に取り組んでいると思う。これからも頑張ってください。
	関東	30歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	丁寧な対応で安心して参加できます。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	都市部に暮らし、農業や農村部に興味がある人と、実際に農業に携わる人とを橋渡しすることは、容易ならざることと思いますが、よく頑張っていると思います。尊い行為であると思います。
	東海	30歳代	男	-	WHの企画をしていただき、大変うれしく思います。農業の活性化に向け、頑張ってください。
	関東	20歳代	男	-	市役所の方が、農家で作業する姿を見に来てくださる、心配をしてくださって良かったです。
WHの継続 希望	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	このような交流事業をまとめて進めていくことは大変だと思いますが、今後とも是非継続してほしいと思います。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	WH参加者と受入農家をつなぐ要と考えます。向上と継続を希望します。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	世話役としての活動は簡単にはいかないと思いますが、WHを長く続けてください。
	関東	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	いつもお世話になっております。私たちWH参加者と受入農家の方々の間に入って、両者が気持ちよく交流できるようにしていただいていること、とても感謝しております。これからもこのWHが続くことを願っています。
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	事務局の方々のご苦労は計り知れないものがあります。今後も、飯田市のWHが継続されますことを強く希望します。事務局の方々には、本当に感謝の気持ちでいっぱい。これからも、多くの出会いをサポートしてください。
	近畿	20歳代	女	都会生活のリフレッシュ	毎回、たくさんの参加者がいて準備等大変だと思いますが、これからもずっと続けて下さい。
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	大変だと思いますが、続けていただきたい。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	大変熱心に取り組まれていると思います。参加してその熱意が伝わってきました。農業を体験したい人はまだまだたくさんいると思います。私は、たまたま見たNHKのTVで知ったのですが、広く知らせてもっと盛んになればいいと思います。
WHに 対する 意見・要望	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	こんな素晴らしい機会を作ってください、ありがとうございます。間に立つということは、本当に大変なこともたくさんあると思いますが、どうか少しでも長く、続けていていただけたらと思います。頑張ってください。
	関東	50歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	良い情報(飯田の中身が伝わる)をたくさん提供して欲しいです。
	近畿	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	農業政策に関して、将来は農家の経営安定化の観点から、WHの依存度をどの程度見込むのか、青年の都会流出にどう歯止めをかけるのか、WHとの関連から分析する必要があると思う。
	関東	30歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	スケジュールが合えば、WHに参加したいと思っているので、これからもお知らせを送り続けてください。
	関東	50歳代	女	都会生活のリフレッシュ	WHについて、健常者のみではなく障害者も併せて利用できる専用のスペースが提供できると良いのでは。若い人の元気が出る設備があると良い。動物を飼ったりやりたいことを話し合っただけで決めるなど。
	近畿	30歳代	男	-	毎回参加できるわけではないので、飯田に行かなくても、地域に関わる仕組みを作ってください。例えば、農産物を使った新商品(加工品)のモニターやテストマーケティングなど。
	関東	40歳代	男	都会生活のリフレッシュ	このようなアンケートも、メールやネットでやった方が経費が抑えられると思います。
	九州・沖縄	60歳代 以上	女	農業・農作業に対する関心	財政も大変だろうと思いますが、ぜひ農家の方々がほこりを持って農業に打ち込める行政をして欲しいと思います。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	WHをいつも楽しみにしています。長く続けていただきたいと思っています。また、いろいろな飯田の案内を送ってください。私事ですが、体をこわして長期入院していますので、今回は参加できなくて本当に残念です。秋には参加できれば、入院中も考えて体の回復に頑張っている毎日です。今後ともよろしくお願いします。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	現在のWHはそれなりに軌道に乗っていると思いますが、中・長期的な目標設定やこれまでと違った取組にもチャレンジしたい。
WHに 対する 意見・要望	関東	30歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	あまり作業面での貢献ができなかったし、短期間だったので、余計に交通費の負担を重く感じました。ただ、ちょうど同時期、長野の他地域の農業ボランティアの公募案内はもっと費用がかかるものだったので、今回行くことを決めました。農家の方たちの本当のニーズ(人手)と、市としての今後の活性化や発展のための取組の思想との間に「開き」があることを感じました。やはり、現場に本当の意味のある活動があつてこそ、その次の発展につながると思います。具体的には、外国の果物ビッキングのワーキングホリデーのように、人手の欲しい時期にバリエーション活動させる代わりに、そこの生活も楽しめ、また、参加者にとつての費用負担も減らしてもらえれば、互いにうれしい仕組みが成立するんじゃないかと思いました。お世話になりました。よろしくご検討ください。良い体験ができたので、よりよくなって欲しいと思って意見しました。

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q22(2)市役所担当者に対するメッセージ
WHに対する 意見・要望 (続き)	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	もう少し受け入れ農家への配慮があった方がよいと思います。農家の負担が軽減されれば、私どもも気を遣わずに仕事に専念することができます。朝、昼、晩の三食付きで民泊することがどんなに大変か。受け入れ農家の女性に負担が大きい。何を作ろうか、喜んでくれるだろうか、などいろいろ考え相手に気を遣う。お茶なども密着しすぎて、返って気を遣ってしまいます。女としての立場が分かります。
	北海道	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	WH自体は、第一歩として農村の生活体験ができ、生活や人々や考え方を知ったり(短期なので深くは分からなかったけど)、楽しかったり、気分転換になったり、自分の農業への方向性を考えたり、すごく満足度の高いものでした。農家の方々も、すごくありがたい程、普通に受け入れてくれて、「飯田が好きになってまた来たい」という思いが強かったです。都市にそのまま住んでいたら、仕事しながら、時間がある時に体験(生活、ふれあい、気分転換)するのがとても良いと思った。実際は仕事をしていれば、長期の休みはなかなか無理ですが、でも、できれば長期間滞在して、いろいろやってみたい。研修制度みたいなのもあったらいいと思う。
	近畿	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	WH参加者マニュアルも読まず、遊びで参加している人が多い。農作業にやる気が感じられない方もいるし、老人の参加にも疑問がある。身勝手な楽しみのための参加は拒否してください。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	ずいぶん前のことなので記憶が薄く、記入に困りました。このようなアンケートで具体的にどのような農業振興が図れるか疑問です。より農家主導型にできないでしょうか。
就農・定住等の希望	関東	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	就農、定住(飯田市での就職活動も含め)までを段階的、具体的に進められる方法を、体験者の実例を交えて相談できる窓口が欲しいですね。
	近畿	60歳代以上	女	農業・農作業に対する関心	息子が酪農をしてみたいと言っています(親からは無理かなと思いますが)。私と一緒に一度行かせていただけたらいいな、考えてみたいと思っています。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	農林漁業といった一次産業に転職を希望しているので、農業法人の求人があったら希望者には伝えて欲しい。自分は希望している。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	定年になったら、日本のどこかの田舎に移住を考えています。飯田市も大変好きなのでです。空家等、情報があつたら知りたい。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	飯田へ定住された方々が、どのようにして定住を果たしたか、今どのように生活しているのか体験談が知りたいです。また、就農や住居、就職など定住に役立つ情報がもっと欲しいです。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	就農相談の窓口があれば、もっと気軽に相談できるようアピールして欲しい。
	近畿	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	親切で満足しております。定住する場合の予備情報が欲しい。
	東海	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	空き家等の紹介がほしい。
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	農業に興味はあっても、本格的に農業をするのはかなり難しいことだと言うことが3回のWHで感覚的に分かったような気がします。子供の時から生活や、代々受け継いでくることが農業で生計を立てられている方とは全く違うわけです。しかし、山や川に囲まれた環境、静かな夜、少ない車、豊富な緑、おいしい野菜・果物が身近にある農村に、もし事務職などの雇用があるならば、今や通信手段は都市部と変わらないでしょうから、移り住みたいと思います。
	東海	60歳代以上	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	定住は考えていませんが、短期間(例えば3カ月や半年)滞在したい場合の借家の斡旋を市でやってくれるとありがたい。
その他	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	良い体験ができました。豊かさとは何なのか考えさせられました。ただ、定住となると収入の面で難しいようです。年金をもらう頃では少し遅いように思うし。
	東海	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	田舎、都会の別なく人の心が失われているが、そういう人々に感動を与えて欲しいです。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	養蜂農家の生活にとっても興味を持っています。紹介していただければ、参加させていただきたいと思っています。
	関東	20歳代	男	農業・農作業に対する関心	これからは活気ある、そして風通しの良い飯田市づくりに頑張ってください。

4. 自由記入欄について(Q23)

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q23自由記入
感謝の気持ち	近畿	50歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	農業は人間の原点です。農業なくして人間は生きられません。すばらしい農家の人々にありがとうと言いたいです。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	素晴らしい企画をありがとうございました。年とともに自分が農家の方の農作業に十分役に立てなくなるのではと思い、無理なく働けるよう自分で定年を設け、前回までの参加としました。
	東海	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	批判めいたことも書きましたが、農家の方は、良すぎるくらい良くて下さいました。飯田のために一生懸命持てなして下さいました。ありがとうございました。
	東海	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	今は、人とのコミュニケーションによっても成り立っていると思う。交流はぜひ続けて欲しい。ありがとうございました。また、機会があれば...
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	飯田市のWHに参加できて、本当に良かったと思っています。この機会を与えていただいた市役所の方にも感謝しております。
	北海道	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	WHは農業・農村に興味を持っている人に対して、すごく良い制度で、同時期に同じような仲間が集まることや、イベント以外の時期に時間の都合を合わせて任意に参加できることなどは、すごく良いと思う。そういう制度によって閉鎖的になりがちな(また、そういうイメージの)農村の人々が外部の人に対して、とても開放的になっている気がする。もともと開放的なのかも知れませんが、初めての都市の人などは、興味があっても閉鎖的な社会には入って行きづらいので、開放的に受け入れてくれるのはすごくありがたい。もっともっと、外へ向けて受け入れてくれるような町になって欲しい。言い方は変だけど、飯田だけでなく、日本の他の農村も。
	関東	60歳代以上	男	農業・農作業に対する関心	単独で2回WHに参加しました。農について学んでいる現在、種々の体験は大変役立っています。
	関東	30歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	今回は、ピンチヒッターでの参加、しかも2泊のところを1泊にしようというこちらからの都合には、素早くかつ丁寧に対応していただき、申し訳なく思うほどでした。

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q23自由記入
WHの感想	関東	30歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	遠く離れた土地に、たまに会う知り合いができるということは、何となくうれしい感じがします。そんな人を増やしていきたいなと思います。
	近畿	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	U・Iターン等の募集を見ると対象者が、夫婦、家族あるいは独身の若い人が圧倒的です。私のような独身40代が、単身移住するのは、あまり歓迎されない様子……。農村側としても、将来につながる人材を求めているからなのでしょうから、無理もないのですが、もう少し幅広く受け入れていただけると良いのになと思っています。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	この制度は就農ということに限らず、農家との交流や体験をより気楽に(といっは失礼になるかもしれませんが)できるといって非常に良いと思います。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	果樹農家にWHでお世話になったとき、様々な農家の苦勞を知りました。果物は値段が高いと思っていましたが、それも当然だと理解できました。
	関東	30歳代	女	-	とても良いシステムだと思います。外国でWWOOFというボランティアの有機栽培農家へ滞在するシステムがあるのですが、それと同じような感じで、とても楽しかったです。干し柿の時期は近所の人も集まって、昔の話も聞けて、すごく楽しかったです。その土地の食文化や習慣などが聞けるのは面白いです。機会があったら、本当は長く滞在したいものです。
WHのあり方について	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	WHには、どのような人が参加して欲しいのか、飯田市や農家側からもアピールしてみても良いような気がします。
	関東	60歳代以上	女	農業・農作業に対する関心	WHで全国から参加する人が、受入農家と楽しく作業や交流ができる飯田WHを広めていって欲しいと望みます。
	関東	40歳代	男	-	何年経ってもWHが飯田の方々、農家の皆様にとって良いものであって、また、参加する側にも有意義なものであって欲しいと思います。
	関東	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	私たち都会に住む農業のことを知らない者でも、お手伝いできる作業があるというのは、とてもうれしいことです。普通の旅行では得られない満足感や充実感を与えてくれるのが、このWH制度だと思います。心身共にリフレッシュできるこの機会を、もっと多くの人に知って欲しい反面、本当に好きだと思える人だけに留めておきたい気持ちと、半々です。
	東海	20歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	作業だけでなく、積極的に人と関わる意欲のある参加者でないと、受け入れてくださる農家の方への負担が重いのではと、参加していて感じました。いろいろな方がいらっしやるのでしょけれど……。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	WHを始めてから何年も経過していると思いますが、社会はその間かなり変化しています。「すすけた」とは言い過ぎかもしれませんが、やはりその変化に対応して脱皮していかないと存在価値がないのでは。そういう意味では、しばらく止めてみるのも一策では。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	交通費と負担を比較して考えたらWHなどできないと思います。飯田という地域をあまり詳しくみていないので、「独自の魅力」の設問には答えられない。仕事に一生懸命になり、他のことは考えなかった。WHとして出かけた以上は、遊びではなく仕事のみだと思ふので。
	東北	20歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	農業・農村に対する理解を深めるのに、とても有意義な取組だと思います。参加する方々は、とても農業に対して関心、理解度が高いと思いますが、逆に農業に関心のない人が参加するには、やや敷居が高いかも知れませんが(農家の方も遊びではないので、気楽に来られても困るでしょうが……)。農業に関する興味、関心の薄い人でも、もう少し気張らずに参加できるような交流の方法があると良いと感じています。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	農業には後継者がいないというような話を良く聞か、受け入れていただいた農家には、そんな事実はない。交流会はただの宴会に過ぎなかった。本当に後継者がいないのなら、「後継者募集」を全面的に打ち出しても良いのではないのでしょうか。また、問15について、「サービス」が得られたという考え方を持った(あるいは持たせた)時点で、この企画は失敗だと思う。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	複数回参加者のマンネリ対策を考えてもらいたい。ある新規就農相談会に行った時、「WHはあくまで体験であって、経験とは言い難い」と言われ、本人は就農への道の一部と考えていただけに残念な気持ちになった。
再参加の希望	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	WHを通じて良い経験をさせてもらいました。これからずっと続けて下さい。また参加させていただきます。
	関東	20歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	前回、GW中に参加しましたが、今の仕事ではGW中に休みが取れません。でもまたWHに参加したいです。
	関東	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	飯田はすばらしい場所でした。また機会があればぜひ訪れたいです。
WHの継続希望	東海	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	大変スムーズに受入農家の決定や準備についての連絡がなされ、とても良かった。何も困った素案がない。受入農家の方がとても親切で、同じところで2度お世話になった。とても素晴らしい企画だと思いますので、今後多くの方が参加して体験していただけるよう、頑張ってください。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	「きっかけ作り」としては、これ以上ないうれしい制度なので、今後も続けるべきだと思う。参加者同士の交流よりは、農家さんとの交流の方で、気持ちは精一杯になってしまふ。観光主体の消費者意識ではなく、生産者の立場になれるところが「売り」なのだと思う。都会の消費者こそ、農業新聞を読んだ方が良いと思う。就農までをトータルにサポートして欲しい。
	関東	20歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	これからも、こういった企画を続けてください。また、飯田市の繁栄を心より願っています。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	飯田市でのWHしか経験がないのですが、とても良い事業と感じました。もちろん、今後も継続していただきたいです。サラリーマン社会(生活)よりも農業、都会生活よりも農村生活の方が、得るものが多いようにさえ感じています。
	近畿	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	これからも、どんどん活発に行って欲しいと思います。私もできる範囲で参加したいと思っています。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	これまでに2回、座光寺でお世話になり、とても貴重な時間を過ごさせていただきました。また、状況が許せば参加したいと考えています。WHがずっと続きますよう、応援しています。
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	WHを通じて良い経験をさせてもらいました。これからずっと続けて下さい。また参加させていただきます。

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q23自由記入
WHの継続希望 (続き)	東海	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	これからも参加しますので、続けていって欲しいです。
	関東	30歳代	男	都会生活のリフレッシュ	WHは農作業の実体験ができて良かった。継続して欲しい。
	関東	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	「都市農村交流」、この企画は大変良いことだと思います。末永く続くよう頑張ってください。
WHの次の段階の 取組について	関東	50歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	交流を継続できる仕組みがあるといいと思います。WHでなくても参加できるような…。
	近畿	60歳代 以上	女	農業・農作業に対する関心	WHではないと思いますが、当地に菜園付きで最低限の生活用品付きの宿泊棟(有料)ができればうれしい。良い案だと思いますが、ホテル利用の農業体験パンフレットが同封されていましたが、少々金額が高すぎます。
	関東	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	WHとは無関係と思うが、最近盛んになった「クラインガルデン」を検討してみるべきと思う。安ければ非常に興味がある(今までに参加を検討してきたが、ずいぶん高いのが実感)。
	近畿	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	WHの次の段階(農地取得や研修制度、空き家紹介、交流イベント等)を充実させて欲しい。
	東北	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	WHとインターンシップの関連を考えて欲しい。WHからワーキングツアー、インターンシップへの方向付けが大切。
	四国	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	長期研修の受け入れ。その場合、多少の日当があつたりすると良いのではないかと思います。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	飯田市のWHのあり方について、初めは今のあり方で良かったでしょうが、これからもう一歩進めたあり方を取り入れた方がよいと思います。具体的に考えが浮かびませんが、一定期間畑や住まいを貸すなどして、定住や営農を希望される方の初歩的な受入をした方がよいかもしれません。
	関東	20歳代	男	農業・農作業に対する関心	都市部の農学、畜産系大学(東京農工大、東京農大、獣医畜産大、玉川大など)との単位に連携させたタイプの仕組みを導入してはいいかでしょうか(地元の信大ではなく、都市部から農学系の人に参加してもらうことで定住率アップにも繋がる気がします)。
	関東	40歳代	女	農業・農作業に対する関心	1つの作物や1つの畑について、年間を通じて農業体験してみたい。
定住・就農等について	近畿	50歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	もし将来、飯田市で百姓ができれば最高ですが、いろいろ情報やお世話などいただけますか。丸4年間兼業と兼業だけで1反の畑を守ってきて、百姓生活のおもしろさも辛さもわかってきます。金はありませんが、本格的に百姓をしたいという気持ちが年々強くなってきています。加島祥造の「タオ、ヒア、ナウ」など読んでからは、一層、伊那谷が好きになってきました。長期の研修などを含めて、いろいろ教えてください。これからもよろしく願い申し上げます。
	関東	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	借家、貸し農地の情報を提供してほしい。飯田市の農業・農村の現況をもっと知るために説明会や1日程度の視察ツアー的なものを開催したらどうでしょうか。
	近畿	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	ゆくゆくは、長野県へ移住したいと思いますが、畑はすぐに借りられても、家はなかなか見つからず困っています。
	関東	60歳代 以上	女	農業・農作業に対する関心	年をとったら田舎暮らしをしたいと思っていたが、田舎暮らしは若いときに始めた方がよいと思った。農村も高齢化や後継者問題で大変だなと思った。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	定住については、住居や仕事(収入)が大きな問題となってくるので、もっと情報が欲しいと感じます(うまくいった例やその逆も)。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	農業(1次産業)がダメなら、他の仕事に就職してでも飯田にいたいかもしれない。
体験教育との関わり	東海	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	小学校や中学校などの教育の中でも、交流を取り入れ、若い頃から農業・農村に親しめる機会を設けていくことが必要だと思う。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	私たちの受入農家では、中学生や高校生の受け入れもしていました。子供たちの感想文や写真も見せてもらいましたが、とても良いことだと感じました。農業という仕事を体験でき、人と関わることの楽しさを知ることができる、すばらしい体験だと思います。農家の方は大変なのかもしれませんが、是非もっと広く受け入れてくださればと思います。
地域交流について	近畿	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	地域の人たちと文化・スポーツ面で交流を図るともっと違った意味で楽しくなると思う。公民館、文化サークル、スポーツ活動、体育館など紹介すべき。
	関東	30歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	飯田の集落の祭りやイベントなどにも参加できるようになりたい。そうすれば飯田に愛着が湧き、もっと身近に感じるのだが。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	都市農村交流といっても、現在は一方通行になっていないか。農村から都市への交流もあっても良いのではないだろうか。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	村祭りなども含めたボランティア活動もあれば良いと思った。
	関東	60歳代 以上	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	お世話になったご主人とは、毎年の賀状(近況)交換を行うと共に、時折、親戚のようにおじゃまさせていただいております。貴市主催の万古溪の沢登り行事に、2回参加しました。私は西丹沢(神奈川県と山梨県の県境)溪谷の沢登りを体験しておりますが、万古溪は西丹沢溪谷と比較すると極めて美しい絶景でした。
	甲信	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	WHと一緒に、祭りや行事に参加できるような企画があつたら面白いと思います。
	近畿	30歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	良い制度を利用されていると思います。問題点は何かとあると思いますが、異文化コミュニケーションや農村体験は、日本にとって重要だと思います。
他地域の取組について	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	WHは本場にすばらしい制度です。私は飯田が好きなので、現状でも構いませんが、できれば、県内の他市町村、さらに全国に広がっていけばと思います。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	実体験を通じて、農作業の大変や、食べ物のありがたみをヒシヒシと感じました。いろいろな農業地域がこのような試みをし、地域(県や市)同士の繋がりがもっと多くなると良いなと思いました。

区分	地域 ブロック	年齢	性別	参加理由1位	Q23自由記入
他地域の 取組につ いて(続 き)	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	飯田市のWHは素晴らしい体験ではありましたが、東京からの距離、農家の負担を考えると、「気軽に」という訳にはいきません。都市に生活するストレスや、食への関心から、このような体験、交流を切望するのは私だけではないと思います。週末に気軽に参加できるような仕組みがあれば、また、東京から近い場所飯田市の様に積極的に受け入れていただける場所があれば良いと思います。
	近畿	20歳代	女	農業・農作業に対する関心	今後は、今住んでいる近くで農業に携わる場所が増えればよいと思います。もっと農業をすべきだと思います。
	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	飯田は東京から遠いので、山梨県で同様の取組があれば紹介下さい。肥料、殺虫剤、除草剤の使用に当たっては、身体に極大影響の小さいものを使ってほしい。
	近畿	30歳代	男	農家生活・コミュニケーションへの関心	WHが他府県にも広がることを願っています。もっと身近になれば、コスト負担も減ります。
農業・農 村のあり 方につ いて	関東	20歳代	女	農家生活・コミュニケーションへの関心	都市は農村にはなれませんが、農村は都市になれます。都市が失ったものを大切にしたいと思っています。
	東海	60歳代 以上	女	農業・農作業に対する関心	田舎の優しさや新鮮な空気など、お金では買えないものを求めて、我々はボランティア活動を行っている。田舎の心を失っては意味がない。経済を優遇すると、自然環境が破壊されます。金で買えない大切な心が失われる。田舎にあった自然環境を大切にすることを育むことが不可欠である。人間は自然から学ぶことが多い。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	自然の営みに触れることは、人間性の回復、再生につながると思います。農業・農村は日本人のふるさとだと思うので、清く、正しくあることを大切にしたいです。
	九州・ 沖縄	60歳代 以上	女	農業・農作業に対する関心	農業は人間が生きていくための基本です。農業を全然知らない人たちに少しでも農業の大切さを知らしめるための事業だと思いますので、ずっと続けて欲しいです。
農業・農 村政策に ついて	関東	50歳代	男	農業・農作業に対する関心	今から40～50年前は日本の至る所に里山を抱えた農村地帯でした。それが現在、農村と都市は大きく切り離されています。都市に人口が集中し、そこで育った子供たちは都市が自然そのものであるというように育ってしまっています。農業のある風景が、人の住む本来の自然の風景です。国として都市農村交流を政策的に制度化する位置づけが必要ではないでしょうか。
	東海	60歳代 以上	男	農業・農作業に対する関心	日本の農業は国の政策に頼りすぎです。このままだと他の国の農作物に(市場を)とられてしまう。もっと各農家のアイデアを取り入れた方がよい。常に農業への転職を考えてきたが、今の年齢では難しい。
	中国	60歳代 以上	女	都会生活のリフレッシュ	日本における高齢夫婦世帯のみの農業は、重労働で食生活も含め環境条件が悪いと思った。今、現役を終えた、たっぷり時間のある元気な者たちがたくさんいる。飯田市はその点、行政がお手伝いをし、農家を助ける制度(政策)を立ち上げ、市民のためになっていると思う。日本全土にこの風土が広がって欲しい。やる気のある行政がもっと増えて欲しい。農耕地や山が荒れている。行政が少し手助けすれば、市民は参加すると思う。
	九州・ 沖縄	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	WHという機会を与えてくださってありがとうございます。コンクリートに固められた町で暮らすと、自然と向き合って日々働いておられる農家の方々からうらやましくもあり、また、尊敬の対象となります。日本政府は、もっと農業を大切にすべきです。食物自給率の高い国作りを目指してもらいたい、いつも思っています。
	関東	30歳代	男	農業・農作業に対する関心	農村では過疎がますます進み、農地や森林の荒廃が進む一方、都会ではフリーターやニートなど、働くことに意義を見いだせず希望を持ちづらい若者も多い。この両者をうまく結びつけて農林業の振興を図れないでしょうか。是非、研究していただきたい。
	関東	60歳代 以上	男	-	農家が自立できるよう、長期的視点に立って導いて欲しい。単純に補助金等で農家を助けるのは、農家を弱めることになるのではないかと。競争に勝てる農家を育てて欲しい。
その他	関東	40歳代	男	都会生活のリフレッシュ	受入農家で感想などをノートに記入したのですが、後から参加した方から私にメールがあり、お世話になった農家の方への不満が綴られていました。「あなたはわがままで贅沢だ」と返信メールを送ったら、それっきり返事は来なくなりました。何事も経験として受け止める寛容さを持つことを、若い人に参加前に伝えても良いと思います。農家の方も不満を持って帰って欲しくないと思います。
	関東	50歳代	女	農業・農作業に対する関心	受入農家にとって私たちのような年齢の者の参加が果たして本当に役立っているのだろうかと思うことがあります。自己満足と実質の成果とは必ずしも同一ではないでしょうし、農家の方が良い人であればなお、それを思うと後ろ向きになってしまいがちです。
	関東	30歳代	女	農業・農作業に対する関心	農業研修へ2年間行っていました。農家さんの意識などが、就農希望者と食い違う気がしました。希望を持ってやって行こうとしている者に対して、現状をつらく伝える方が多いように思います。農業はすてきで、人として必要な全てを使う仕事だと思っています。そんな気持ちで、農業に皆で取り組めたら、もっと素晴らしい社会になっていくような気がします。
	東海	30歳代	男	-	後継者不足で畑がなくなっていると聞きました。WHなどを通じた人材の派遣等が重要かと思っています。人材派遣の会社などができると良いかも知れませんが。
	関東	40歳代	男	農業・農作業に対する関心	受入農家がどんなところか、WH参加者がどんな人間かいつも気にはなるが、喫煙者と非喫煙者の同部屋を避けてくれるところはありがたい。良い人が多く(そう選んでいるのか?)、身内なら、絶対農家をやるだろう。農業って儲かるの?だからあれだけ立派な家が建てられるのだろう。飯田のリンゴは、飯田のリンゴの味がする。東北その他の地域とは違う、信州の味なのだろうか。土地の味だね。私的には、飯田のリンゴはうまいと思う!もっと雑誌やなにかPRしたらよいのに。信州飯田のリンゴを!